

IDT買収でどうなる？

社内で聞かれる不安の声！

買収資金のほとんどが借金！

買収額7330億円って…
どこにそんなお金があるのかしら

昨年のインターシル買収で、有り金をほとんど使い果たしたため、IDTの買収資金は社内から調達ができせん。買収に必要な7330億円に対し、10月11日には、7280億円の実行可能期間付タームローン契約を、主要取引銀行（三菱UFJ銀行およびみずほ銀行）と締結しました。



高額な借金は返せるのか

こんな多額の借金、本当に返せるのか？

会社が負う借金は、新たに背負う7280億円を加えて、合計9000億円を超える膨大なものになります。金利の負担だけでも相当な額になるため、出来るだけ早期の返済が必要となります。それにしても、会社は年に2000億円ずつ返すと言っていますが、果たして可能なのでしょうか。



ルネサス懇

＜発行者＞
ルネサス関連
労働者懇談会
(ルネサス懇)
〒142-0043
東京都品川区二葉
2-20-8 染野ビル2F
(電機労働者
懇談会気付)

高値づかみだとの疑いが

売上高がわずか930億円の会社に
7330億円も出すなんて。

つい5年前は10ドルだったIDTの株価は、世界的な株高傾向もあって、8月末には4倍近い38ドルまで上昇しました。バブルの影響で、高値づかみをさせられているのではないかと疑いを持たれています。



社員の賃金が 借金の担保に？

会社は一体何を担保に借金をする
つもりかしら…、まさか…

借金は、途中で借り換えが必要になります。そのため、ちょっとでも利益が減ったり、財務体質が悪化するようなことがあれば、「借り換えができずに会社が倒産する」と社員を脅して、一時金を大幅減額するなど、賃金に手を付けるつもりではないかと疑います。



春闘アンケートに ご協力願います



ルネサス懇は今年も電機労働者懇談会の主催する生活改善要求アンケートに参加しています。回答はホームページのほか、左のQRコードから可能です。

退職強要は許せない

中高年をこっそりリストラか

9月末に大量退職

一時金の支給された9月の末、50代の社員を中心に、多数の方がひっそりとルネサスを去って行きました。退職者の多くは、セカンド・ライフ・プラン（SLPと略記）と言う名の、早期退職者支援制度を取得しています。そしてSLP取得を決めるに先立ち、各地区で実施された外部の人材派遣会社の教育プログラムへ参加させられていたことが分かりました。

退職強要研修とは

この退職強要研修とも言える教育プログラムについては、3年前に発行した本ビラ32号でも、SLP（セルフ・イノベーション・プログラム）として、紹介しています。

「2」を取るか、または「このままでは次回1となつて、降格の対象になる」と、実質的に脅して、自己変革の機会と称し、SLPの様な教育を「業務命令」として強制しました。

その教育内容は、まず過去の振り返りをさせ、今の評価が自分の行動の結果であると言ひ、評価を上げて行くことが会社に残って働き続けるための必須条件であるとして、そのための努力を求めます。そうして自分何が出来るか答えさせる一方で、実は別の道もあるのではないのでしょうか、退職してもっと有意義な人生を歩める可能性を意識させようとしています。

仮に会社に残りたいと考えても、作成した今後の行動計画表に対し、徹底的なダメ出しを食らってしまえば、大抵の人は心が折れてしまします。

成果が出せないのは、 リストラの結果

私たちの労働力は、会社の持つ生産手段と結び付いて、価値を創造します。生産手段には建物や設備などの有形固定資産の他に、技術やノウハウなどの無形のものも含まれます。

いま、ルネサスの現場では、リストラによって技術やノウハウのみならず、当

たり前の業務フローさえも不明確になってしまつた状況が多重的に存在しています。本来に必要なのは、評価の低い社員のリストラではなく、損なわれた生産手段を回復することではないのでしょうか。

**退職強要は許せません。
被害を受けたら
こちらに相談を**

今鏡 CURRENT MIRROR

－電機産業政策提言の紹介－



AI、IoT、インダストリー4.0、自動運転など、次世代の技術革新において、電機産業の果たす役割は極めて重要です。電機労働者懇談会と電機・情報ユニオンは、人々が本当に幸福になるための産業政策を立案しました。お問い合わせは、電機・情報ユニオンまたはルネサス懇まで。
(カラー60ページ・頒価500円)

ルネサス懇

ルネサス関連労働者懇談会 2018年11月 No.39
E-Mail: renesaskon@gmail.com
Web site: http://www.renesaskon.net/
住所: 〒142-0043 東京都品川区二葉2-20-8
染野ビル2F 電機労働者懇談会気付
TEL: 03-6421-5323 FAX: 03-6421-5324

ひとりでも入れる労働組合

電機・情報ユニオンに相談を

電機・情報ユニオン本部

〒142-0043 東京都品川区二葉2-20-8 染野ビル2F

Tel 03-6421-5323 Fax 03-6421-5324

Email: denkiunion@gmail.com

URL (<http://www.denki-joho.jp/>)

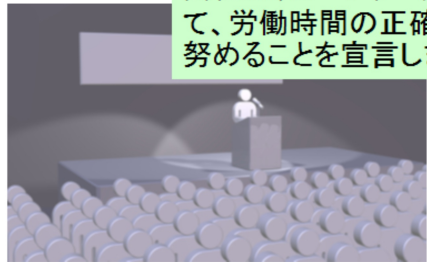
② 米沢工場で過労死発生

2017年1月に、当時38歳だった男性が、急性心筋梗塞で亡くなり、過重労働による過労死と認定されました。

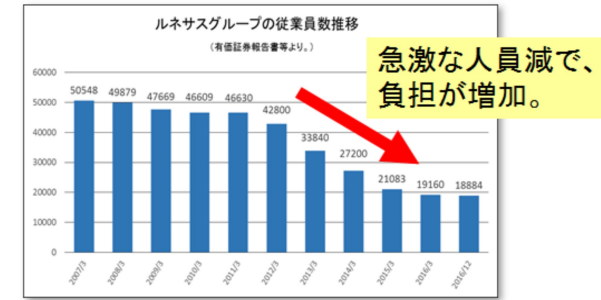


④ 株主総会で改善を宣言

会社は、カードリーダーを設置して、労働時間の正確な把握に努めることを宣言しました。



① リストラで長時間・過重労働が蔓延



③ 労基署から改善の指導を受ける



那珂工場には、水戸労基署の検査が入り、時間外労働削減の改善指導がなされました。

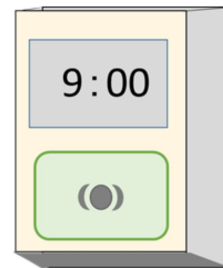
労働時間の管理は適正ですか

- ・カードリーダーが読み込んだ時刻の修正や改ざんは行われていませんか。
- ・自宅等で行った仕事の時間は、正確に申告されていますか。
- ・休憩時間帯の会議などありませんか。
- ・休憩時間に清掃等をしていませんか。
- ・無償労働をすることを美德とするような意識や文化はありませんか。

⑤ カードリーダー設置

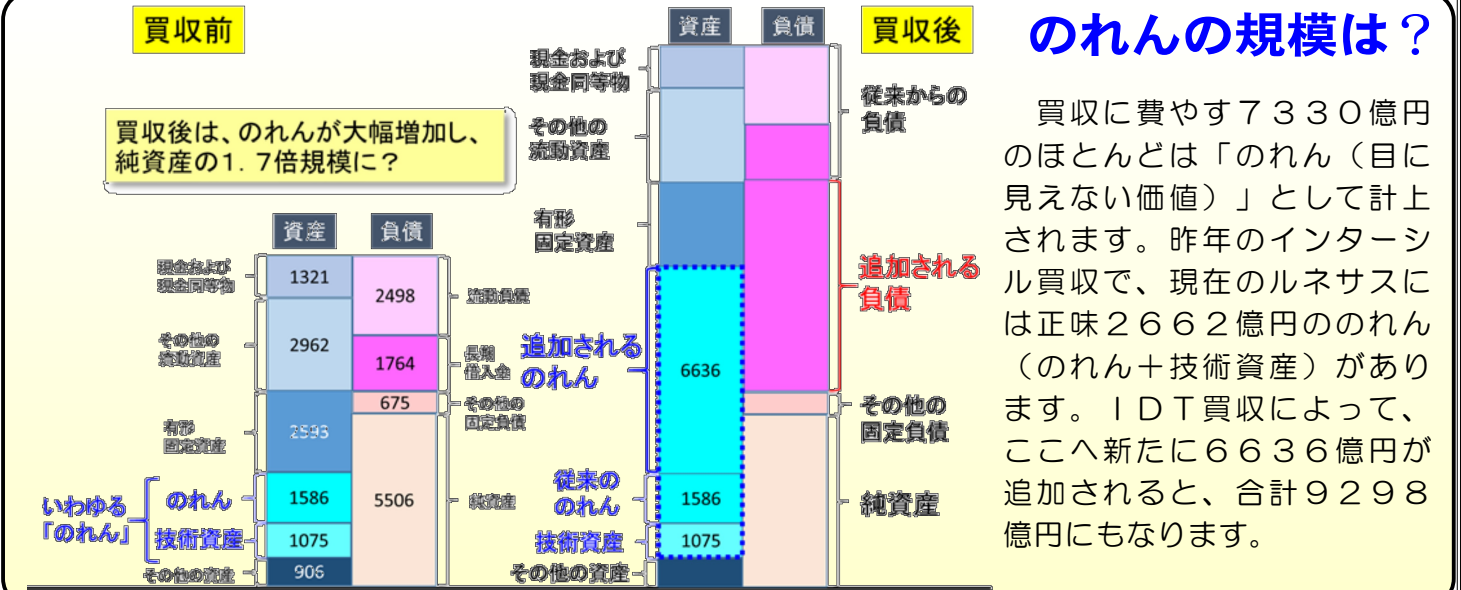
6月から、各事象所でカードリーダーが設置されました。

当初は出退勤時間から3～5分を引く仕様になっていましたが、労働時間を少なく見せていることが問題となり、9月から改善されました。

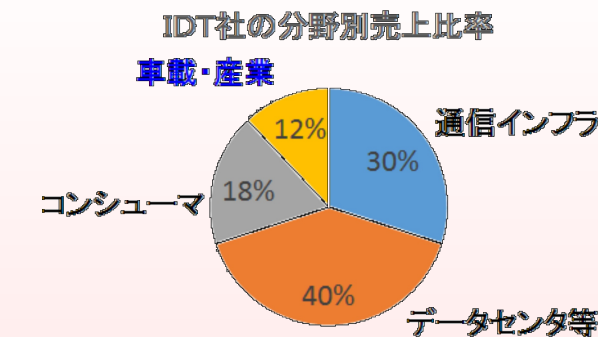


労働時間の管理は適正ですか

IDT買収はうまく行くのか



統合効果は出せるのか？



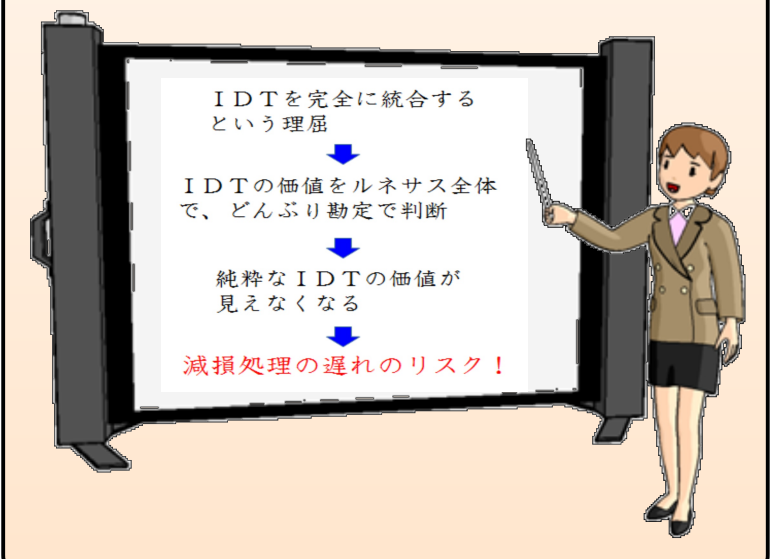
ルネサスは変革プランの時に、デバイスソリューションから、より高次のキットソリューションやプラットフォームソリューションに軸足を移していく目標を立てました。しかしIDTは、主にデバイスソリューションの会社ではないでしょうか。また、ビジネスの機会を拡大したいIDTと、ターゲットを絞りたいルネサスでは、思惑が異なっているようにも見えます。

実はルネサスは当初、ドイツのZMDI社を買収する計画だったところ、IDTがZMDIを先に買収してしまったため、やむなくIDTを買収したとの説があります。これが事実なら、ルネサスが本当に欲しかったのはIDTの一部ということになります。現にZMDIがもたらした車載・産業用途の事業は、IDTの全売上の12%を占めるに過ぎません。

のれんの償却はどうなる？

ルネサスが来年からの移行を予定している国際会計基準によれば、9298億円にもなる「のれん」が本当にそれだけの価値があるのかどうか、毎年チェックする義務があります。そして、もし価値が無いと判断されれば、減損処理を行い、特別損失を計上しなくてはなりません。

東芝がウェスチングハウスの減損処理を先延ばしして信頼を失い、経営破たんに至ったのは象徴的です。同様のことがルネサスには起きないでしょうか。会社には「IDTを完全に統合する」との理屈で、IDTの純粋な価値を不可視化する目論見があるように思えます。減損処理が先延ばしされることの無いよう、注視が必要です。



「これで良いのか？ルネサス！」アンケートを開始しました。

このQRコードから回答ページにアクセスできます



緊急アンケート
「これで良いのか？ルネサス！」
ルネサスグループの皆様へ、アンケート調査への協力をお願いいたします。

当社の（REL、RSMC、RSP、REG、その他）
移動（20分以内、30分、40分、50分、60分以上）
性別（男性、女性）

第1（経歴） 貴社のルネサスの経歴をどう感じますか
（必ずしも） 変換したいと思う 変換する必要はない
（必ずしも） 変換したいと思う 変換する必要はない

第2（経歴） IDT買収をどう感じますか
（必ずしも） 変換したいと思う 変換する必要はない
（必ずしも） 変換したいと思う 変換する必要はない

第3（経歴） ルネサスはこれからどうなる可能性が高いと思われるか
（必ずしも） 変換したいと思う 変換する必要はない
（必ずしも） 変換したいと思う 変換する必要はない

第4（経歴） 貴社のどこにリスクがあると思われるか（必ずしも）
（必ずしも） 変換したいと思う 変換する必要はない
（必ずしも） 変換したいと思う 変換する必要はない

第5（経歴） 過去半年で貴社の人事状況に変化がありましたか
（必ずしも） 変換したいと思う 変換する必要はない
（必ずしも） 変換したいと思う 変換する必要はない

第6（経歴） 貴社の人事状況に変化がありましたか
（必ずしも） 変換したいと思う 変換する必要はない
（必ずしも） 変換したいと思う 変換する必要はない

第7（経歴） 貴社の人事状況に変化がありましたか
（必ずしも） 変換したいと思う 変換する必要はない
（必ずしも） 変換したいと思う 変換する必要はない

2017年2月のインターシル買収は、社運を賭けた経営施策だと思われました。ところがそれからわずか1年半で、会社はIDTの買収を発表しました。莫大な借金をして行うM&Aは、極めてリスクの高い経営判断に映ります。

派手な買収を行う裏側で、社内では、過去のリストラと強引な人事施策などによって発生した様々な問題がなおざりになり、未解決のままとなっています。

ルネサスはこれでいいのか、これから先どうなるのか、アンケートを実施しますので、職場で働く方々の実感を率直にご回答ください。